

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科		言語聴覚士学科昼夜間部		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義実習
科 目 名		聴覚検査		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (2) 時間(単位)
対 象 学 年		2年生		学期及び曜時間	前期 6,7限他	教室名	402 聴覚検査室
担 当 教 員		西岡隼基	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》							
言語聴覚士が行う診療補助業務として定められている聴力検査について、演習を踏まえながら検査方法・目的・種類等を学習する。							
《成績評価の方法と基準》							
学期末試験(筆記)において60%以上の得点をもって合格とする。							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
聴覚検査の実際・改訂4版(南山堂)							
《授業外における学習方法》							
授業内容の復習							
《履修に当たっての留意点》							
聴覚検査にあたっては聴覚の生理病理の基礎知識に加え、検査機器の知識も熟知しておく必要があり、臨床業務に当たって必須事項である。検査の種類毎になぜ必要か、何を知るためかを自身で咀嚼しながら受講することが望ましい。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	伝音器官(外耳・中耳)の構造・機能について説明できる		テキスト 配布資料 PCスライド	事前学習として該当項目分野のテキスト通読	
		各コマにおける授業予定	聴覚検査の予備知識として外耳・中耳の構造・機能を学ぶ				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	感音器官(内耳・後迷路)の構造・機能について説明できる		テキスト 配布資料 PCスライド	事前学習として該当項目分野のテキスト通読	
		各コマにおける授業予定	内耳・後迷路の構造・機能について学ぶ				
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	伝音器官(外耳・中耳)の病態について説明できる		テキスト 配布資料 PCスライド	事前学習として該当項目分野のテキスト通読	
		各コマにおける授業予定	外耳・中耳の病態について学ぶ				
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	感音器官(内耳・後迷路)の病態について説明できる		テキスト 配布資料 PCスライド	事前学習として該当項目分野のテキスト通読	
		各コマにおける授業予定	内耳・後迷路の病態について学ぶ				
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	伝音器官・感音器官について整理し総括的に説明できる		テキスト 配布資料 PCスライド	事前学習として該当項目分野のテキスト通読	
		各コマにおける授業予定	伝音器官・感音器官の構造・機能・病態について理解する				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	聴覚検査の意義を説明できる	テキスト 配布資料 PCスライド	事前学習として該当項目分野のテキスト通読
		各コマにおける授業予定	聴覚検査に際しての心構えを学ぶ		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	純音聴力検査について説明できる	テキスト 配布資料 PCスライド	事前学習として該当項目分野のテキスト通読
		各コマにおける授業予定	気導聴力検査、骨導聴力検査について学ぶ		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	マス킹、耳鳴検査について説明できる	テキスト 配布資料 PCスライド	事前学習として該当項目分野のテキスト通読
		各コマにおける授業予定	マス킹、耳鳴検査について学ぶ		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	気導聴力検査について説明し実施できる	オーディオメーター	事前学習として該当項目分野のテキスト通読
		各コマにおける授業予定	気導聴力検査について演習を行い理解する		
第10回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	骨導聴力検査、マス킹、耳鳴検査について説明し実施できる	オーディオメーター	事前学習として該当項目分野のテキスト通読
		各コマにおける授業予定	骨導聴力検査、マス킹、耳鳴検査について演習を行い理解する		
第11回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	語音聴力検査について説明できる	テキスト 配布資料 PCスライド	事前学習として該当項目分野のテキスト通読
		各コマにおける授業予定	語音聴力検査について学ぶ		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	語音弁別検査について説明し実施できる	オーディオメーター	事前学習として該当項目分野のテキスト通読
		各コマにおける授業予定	語音弁別検査について演習を行い理解する		
第13回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	語音了解閾値検査について説明し実施できる	オーディオメーター	事前学習として該当項目分野のテキスト通読
		各コマにおける授業予定	語音了解閾値検査について演習を行い理解する		
第14回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	純音聴力検査・語音聴力検査結果について説明できる	テキスト 配布資料 PCスライド	事前学習として該当項目分野のテキスト通読
		各コマにおける授業予定	純音聴力検査・語音聴力検査結果について学ぶ		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	自記オーディオメトリー、内耳機能検査について説明できる	テキスト 配布資料 スライド	事前学習として該当項目分野のテキスト通読
		各コマにおける授業予定	自記オーディオメトリー、内耳機能検査について学ぶ		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第16回	講義 実習形式	授業を通じての到達目標	自記オーディオメトリーについて説明し実施できる	オーディオメーター	事前学習として該当項目分野のテキスト通読
		各コマにおける授業予定	自記オーディオメトリーについて演習を行い理解する		
第17回	講義 実習形式	授業を通じての到達目標	内耳機能検査について説明し実施できる	オーディオメーター	事前学習として該当項目分野のテキスト通読
		各コマにおける授業予定	内耳機能検査について演習を行い理解する		
第18回	講義 形式	授業を通じての到達目標	インピーダンスオーディオメトリーについて説明できる	テキスト 配布資料 PCスライド	事前学習として該当項目分野のテキスト通読
		各コマにおける授業予定	インピーダンスオーディオメトリーについて学ぶ		
第19回	講義 形式	授業を通じての到達目標	他覚的聴力検査について説明できる	テキスト 配布資料 PCスライド	事前学習として該当項目分野のテキスト通読
		各コマにおける授業予定	ABR、ASSRについて学ぶ		
第20回	講義 形式	授業を通じての到達目標	新生児スクリーニング検査について説明できる	テキスト 配布資料 PCスライド	事前学習として該当項目分野のテキスト通読
		各コマにおける授業予定	OAE、AABRについて学ぶ		
第21回	講義 実習形式	授業を通じての到達目標	乳幼児聴力検査について説明できる	テキスト 配布資料 PCスライド	事前学習として該当項目分野のテキスト通読
		各コマにおける授業予定	BOA、COR、VRA、ピープショウテスト、遊戯聴力検査について学ぶ		
第22回	講義 実習形式	授業を通じての到達目標	乳幼児聴力検査について説明し実施できる	COR/ピープ ショーボックス	事前学習として該当項目分野のテキスト通読
		各コマにおける授業予定	BOA、CORについて演習を行い理解する		
第23回	講義 形式	授業を通じての到達目標	選別聴力検査について説明できる	テキスト 配布資料	事前学習として該当項目分野のテキスト通読
		各コマにおける授業予定	選別聴力検査について学ぶ		
第24回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第25回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 26 回		授業を 通じての 到達目標			
		各コマに おける 授業予定			
第 27 回		授業を 通じての 到達目標			
		各コマに おける 授業予定			
第 28 回		授業を 通じての 到達目標			
		各コマに おける 授業予定			
第 29 回		授業を 通じての 到達目標			
		各コマに おける 授業予定			
第 30 回		授業を 通じての 到達目標			
		各コマに おける 授業予定			
第 31 回		授業を 通じての 到達目標			
		各コマに おける 授業予定			
第 32 回		授業を 通じての 到達目標			
		各コマに おける 授業予定			
第 33 回		授業を 通じての 到達目標			
		各コマに おける 授業予定			
第 34 回		授業を 通じての 到達目標			
		各コマに おける 授業予定			
第 35 回		授業を 通じての 到達目標			
		各コマに おける 授業予定			